



5がつ 保健だより

2022.5.1 南青山病後児保育室

体調を崩されていませんか？

新緑の若葉がキラキラと輝き、陽ざしもあたたかく季節の移り変わりを感じます。

病後児保育室を利用される方の中には4月から保育園に入園されたお子さんと共に仕事へ復帰された保護者の方も多いのではないでしょうか？

毎年この時期になると「また風邪をひいてしまって」

「やっと治ったと思った所だったのにまた熱が出てしまって」と短い期間で繰り返し予約の連絡をいただく事があります。

保護者の皆さんの頑張りに、私たちスタッフも「今が踏ん張り時。頑張って」と心の中でそっと応援しています。

お子さんも、保育園という新しい環境で頑張っていますね！

風邪をひくと鼻やのどの粘膜が荒れて新しい菌が侵入しやすくなります。更に体力が低下することで免疫の力も落ちています。もともと乳幼児は免疫の力が弱く、ウイルスに対する抗体を殆ど持っていません。熱が下がり登園をはじめたら早速新しい風邪をひき熱を出すなんてことも多々みられます。

集団生活の中では、どんなに気を付けていてもこれを防ぐことは難しく、風邪を予防するお薬もありません。

それでも、この状況がいつまでも続くわけではありません！

風邪を繰り返す度に免疫が出来、成長に伴い体力もついて免疫力が高まるため風邪をひく回数も減っていきます。

回復してきたけれど、登園するのはまだ少し早いかな？

このような時には病後児保育室の利用も検討してみてください。

皆さんの応援団になれるよう、ここでお待ちしています。

